

ごあいさつ

## 環境元年



本年は、21世紀の日本を「循環型社会」に変えるために、「循環型社会形成推進基本法」が制定され、日本の環境元年といわれております。

また、弊社も「限りある資源を大切に、未来の子供たちに美しい自然を残す」ことを念頭に、環境問題に取り組む「環境部」を設置し、「ユニー環境元年」としました。

地球温暖化・オゾン層の破壊・熱帯雨林の減少などの環境問題は、地球規模での対策と対応がされない限り容易に解決されません。また、身近な廃棄物削減についても、包装紙やトレイの削減、牛乳パック・アルミ缶等のリサイクル推進などのいわば「対処療法」だけでは抜本的な解決にならず、長期的視点で考え、商品の製造段階から廃棄物を出さない対策に取り組むべきです。

しかしながら「THINK GLOBALLY, ACT LOCALLY.」の言葉どおり活動は身近な出来ることから始めるべきであるという企業精神に変わりはありません。それは、弊社の経営理念の第一項は「顧客のよりよい生活実現のために奉仕する」とあるからです。

ユニー株式会社 代表取締役社長 佐々木 孝治

### 環境理念



地球規模での環境破壊が深刻化している今日、新たなる21世紀に向けて、環境に優しい循環型社会実現のために、ユニーは企業活動を通じて貢献します。

### 環境指針



- ① ユニーは、環境に負担をかけない、安心安全な商品を提供します
- ② ユニーは、限りある資源を大切に、省資源・省エネルギーに取り組み、廃棄物の減量・リサイクルに努めます。
- ③ 全社・全従業員が環境問題に関心をもち、活動に参加できる「環境マネジメントシステム」及び「環境教育システム」を構築します。
- ④ 環境保全に関する法律、ユニーの同意したその他の要求事項を遵守し、お客様並びに一般市民・行政機関ともパートナーシップをとり、「人と環境に優しい社会」の実現のために努力します。

### 会社概要

本社／〒492-8680 愛知県稲沢市天池五反田町1番地  
 設立／昭和25年3月13日  
 資本金／101億2,925万円（平成13年2月現在）  
 代表者／佐々木孝治  
 事業内容／衣・食・住・余暇にわたる総合小売業のチェーンストア  
 決算期／2月20日（年1回）東京・名古屋（各1部）の各市場に上場  
 売上高／784,000百万円（平成14年2月期予想） 781,097百万円（平成13年2月期実績）  
 773,987百万円（平成12年2月期実績） 789,125百万円（平成11年2月期実績） 747,981百万円（平成10年2月期実績）  
 店舗数／160店（平成13年7月現在） 1都16県下  
 □関東本部：40店（新潟県2、栃木県2、群馬県6、茨城県5、埼玉県6、東京都1、神奈川県14、千葉県4） □静岡本部：16店（静岡県15、山梨県1）  
 □中京本部：85店（愛知県59（名古屋16）、岐阜県15、三重県6、長野県5） □北陸本部：19店（福井県7、石川県4、富山県8）  
 タイプ別内訳／アビタイプ68店、ユニー・サンテラスタイプ79店、生活創庫タイプ2店、ユーホーム10店、食品館1店）  
 売場面積／1,290,796㎡（平成13年2月末現在）  
 従業員数／27,668名（平成13年2月末現在）  
 主要取引銀行／東海銀行、三和銀行、農林中央金庫、東京三菱銀行、富士銀行

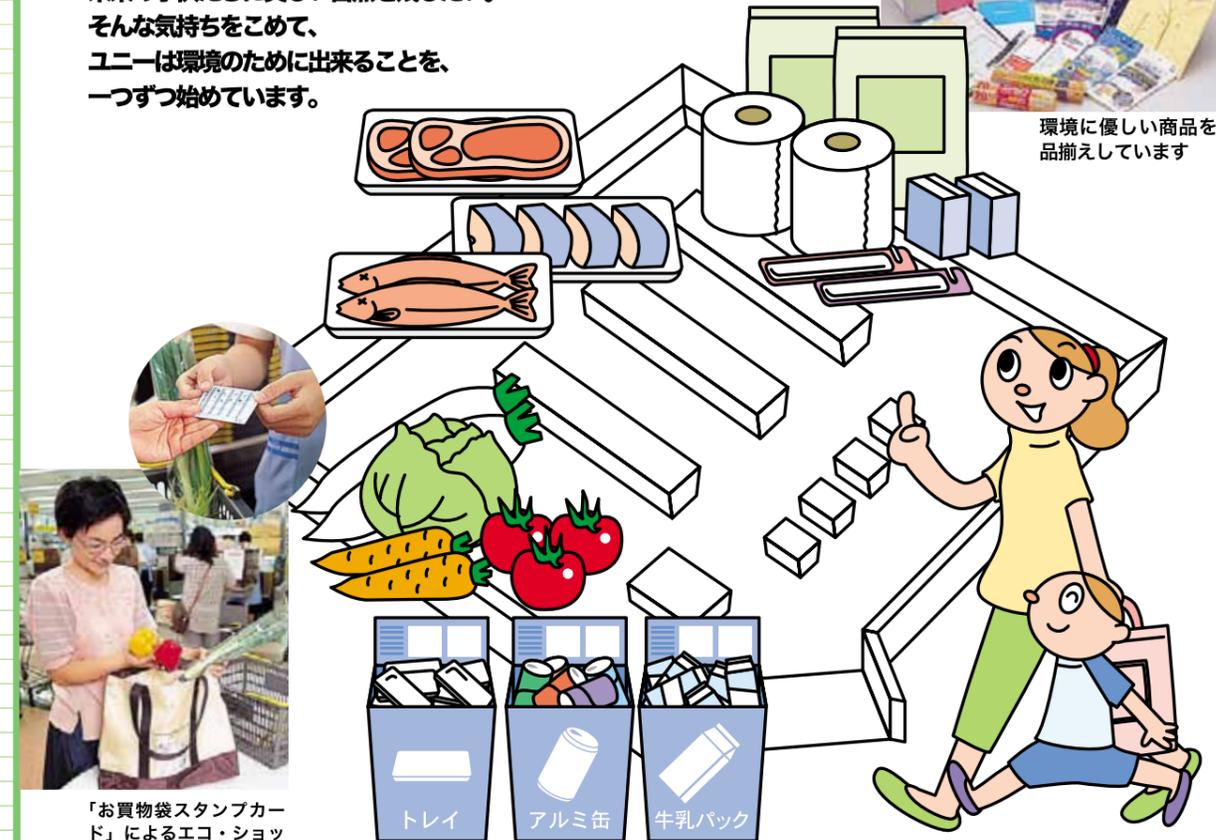
# ユニー環境元年！ わたしたちは、 身近な出来ることから 始めています。



限りある資源を大切に、  
未来の子供たちに美しい自然を残したい。  
そんな気持ちをこめて、  
ユニーは環境のために出来ることを、  
一つずつ始めています。



環境に優しい商品を品揃えています



「お買物袋スタンプカード」によるエコ・ショッピング



店頭にあるリサイクルボックス



牛乳パックやトレイ、アルミ缶は再資源としてリサイクルしています



トレイもプラスチックチップとして再資源に

ユニーは省エネルギーに取り組んでいます

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 電気使用量 | 743,195千kWh          |
| 水道使用量 | 5,241千m <sup>3</sup> |
| ガス使用量 | 8,202千m <sup>3</sup> |
| 石油使用量 | 49,121千リットル          |

2000年2月21日～2001年2月20日